

平成20年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 都立西高等学校 学校運営連絡協議会（全日制課程）
- (2) 事務局の構成 総務部主任 = 事務局長、総務部員 2 名 計 3 名
- (3) 内部委員の構成
校長、副校長、経営企画室長、主幹（教務主任兼務）、主幹（進路指導主任兼務）、
主幹（生徒部主任兼務）、主幹（総務部主任兼務）、主幹（2 学年主任兼務）
計 8 名
- (4) 協議委員の構成
PTA 会長、PTA 元総務部長、学校医、近隣小学校長、近隣中学校長、
地域関係機関代表者、同窓会長 計 7 名

2 平成 20 年度学校運営連絡協議会の概要

- (1) 学校運営連絡協議会（第 1～3 回）の開催日、出席者、内容、その他
第 1 回 平成 20 年 5 月 23 日（金）内部委員 6 名、事務局長 1 名、協議委員 6 名
協議委員委嘱、評価委員委嘱、協議会の趣旨説明、学校経営計画の説明
学習指導・生活指導・進路指導・学年における指導の方針・重点項目の説明
協議委員から教育活動に対する質問・意見
第 2 回 平成 20 年 10 月 4 日（土）内部委員 7 名、事務局長 1 名、協議委員 6 名
本校の現状と課題、協議委員から教育活動に対する質問・意見、学校評価アンケート項目の検討
第 3 回 平成 21 年 2 月 12 日（木）内部委員 7 名、事務局長 1 名、協議委員 6 名
今年度の教育活動のまとめ、学校評価アンケート結果の報告、学校運営に関する
提言、本年度の協議会の反省と次年度へ向けた課題
- (2) 評価委員会の開催日、出席者、内容
第 1 回 平成 20 年 9 月 29 日（月）内部委員 3 名、協議委員 0 名
学校評価の基本方針の確認、学校評価アンケート項目の検討
第 2 回 平成 20 年 10 月 4 日（土）内部委員 3 名、協議委員 2 名
学校評価アンケート項目の検討、今年度の学校評価の実施予定の検討
第 3 回 平成 21 年 2 月 12 日（木）内部委員 3 名、協議委員 2 名
学校評価アンケート集計結果の分析・考察

3 学校運営連絡協議会による学校評価

- (1) 学校評価の観点
「学校の教育活動への理解」「学校の実践・対応」の観点で実施する。
- (2) アンケート調査の実施時期・対象・規模
・ 12 月 全校生徒 986 人 保護者全員 986 人 教職員全員 67 名
- (3) 主な評価項目
入学満足度、学習指導、生活指導、進路指導、特別活動・部活動、健康・安全、施設・設備、環境美化、家庭との連絡・相談など。
- (4) 評価結果の概要
・ 生徒・保護者ともに入学満足度は高いレベルにある。（生徒 94%、保護者 99%）
・ 文武二道の実践に関しては、生徒の 82%、保護者の 94% が肯定している。自主自律の実践に関しては、昨年度と同様に生徒の 76% が肯定している。
・ 授業への満足度は、生徒の 80% が肯定しており、質の高い授業づくりへ向けた個人研究や校内研修の成果が着実に数字に現れている。
・ 生徒・保護者・教職員のいずれも「環境美化」に課題があると捉えている。

(5) 評価結果の分析・考察

- ・ 生徒の 88%、保護者の 95%が、学習と部活動・学校行事に積極的に取り組んでいると肯定しているが、13%の生徒が否定的に捉えている。これは、昨年度よりは改善されているが文武の「武」に偏りを感じているものと考えられる。入学時から好きなことに取り組みせながらも学習・生活・進路に対する高い意識を持たせ続けることが必要である。
- ・ 校内の環境美化をより前進させるために、生徒の自主的な取組を促進するよう教職員の組織的な支援体制を整備することが必要である。

4 学校運営連絡協議会の成果と課題

(1) 学校運営連絡協議会を実施して得られた成果

- ・ 協議委員全員が本校の教育活動を理解し、支援してくれる存在となっただけであった。

(2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかとなった課題

- ・ 生徒の規範意識をより高揚させること、「奉仕」や「総合的な学習の時間」の意義を生徒に的確に捉えさせ、人間としての豊かな感性を身に付けさせること。

5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項

(1) 学校運営

- ・ 教職員の組織的な進学指導体制をより整備し、期待される成果をあげていくこと。

(2) 学習指導

- ・ 授業の中で、思考力・表現力を高める取組を実践し、自ら学ぶ意欲と能力を一層育てていくこと。

(3) 特別活動

- ・ 学習と部活動との両立に積極的に取り組ませるとともに、生徒のメリハリある活動を一層促すことで実績を向上させること。

(4) 生活指導ほか

- ・ 基本的な生活習慣の確立（遅刻や交通事故防止）。
- ・ 校内環境美化の推進。

6 「学校がよくなった」と考える協議委員の割合

(1) 協議委員人数 7人

(2) 学校がよくなったと答えた協議委員の人数

そう思う	多少そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
3	3					1

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

なし

8 その他

- ・ 保護者のアンケート回収率 59%と昨年度より 3%向上しているが、回収率向上のための工夫が必要である。